

# 豊府領略記

校合立川輝信

豊府城主大友左近將監能直

建久七年三月十日入郡

長臣 古庄 重吉 佐藤 衛藤 後藤 潤氏 首藤 矢野 高山舞

林 甲斐

建久年中鎌倉鶴岡八幡宮勸請

府内ノ若宮八幡 臼杵ノ卯野八幡

別府ノ朝見八幡

竹田ノ木原八幡 杵築ノ若 八幡

日田ノ大原八幡

玖珠ノ宝 八幡

日田大原 玖珠宝 木原 卯野

往古ノ鎮座、今度勧請之内ニ被入置

府中ハ古王城ニ被順、抵園、清水、春日、住吉、稻荷、此外神社仏

閣是ニ写云

大友系図略

能直豈前前司左近將監

親秀出雲守

頼泰兵庫頭式部太夫

親時左近將監

貞親新藏人左近大夫

貞宗近江守

右四郡八官部中督郷因州鳥取城主

氏泰式部之丞  
(継)  
氏統利根孫太郎  
(著)氏時式部太夫(輔)  
親世修理太夫

親着式部太夫

持直中務太夫(輔)

親綱左京太夫

親降出雲守

親繁豊後守

政親左衛門太夫

義祐修理太夫

義治備前守

義長備前守

義鑑修理之太夫

義鎮左衛門督

義統左兵衛督

義信塩法師丸

左兵衛督義統ハ石田三成ニ組して、慶長五年豐後鶴見戻合戦ニ討負

黒田如水被召捕、毛利輝元ニ御預周防国山口ニ於テ逝去、義信・武州  
被召見御当家ニ、仕官、江戸牛込ニ而逝去、子孫義正、義隆相続シテ  
高家衆ニアリ、江戸神田橋ニ住居ス文錄元年秀吉朝鮮征伐之時、大友義統、異國戦場ニ不連ニ因テ御勤  
(勘) 気を蒙り、所領ヲ被召上、天正十九年、日本國中御檢地被定、  
往古ハ三百六拾歩ヲ以毫反トス、今度改三百歩ヲ毫反ト御定

文錄二年、豊後御檢地御奉行、山口玄蕃殿 宮部中務卿殿

豊後八郡之内、大分・直入・海部・大野・右四郡ハ御竿、山口玄蕃殿  
城主七万石  
(大聖寺)

日田、玖珠、速見、国東

府城御仕置奉行熊谷半治殿  
十二万石

文錄四年御仕置等相濟

福原右馬頭直高

古城ハ上ノ原本丸靈動障地アソテ北ノ海手ニ城ヲ築

大分 速見 高拾弐万石

文錄四年より慶長四年まで所務

竹中伊豆守

慶長四年より拾弐万石之内、大分、直入所領

速見郡ハ細川越中守知行（ト成）

日根野織部正

寛永十弐年より大分郡之内弐万余知行

大分・直入、日田、玖珠七万石八

石川主殿頭知行

松平將監様

寛永十一年代より大分之内、高松居城ス  
(郡)  
(替)  
(三)  
(余)

大分、直入、速見郡之内高弐万石知行

万治元年迄弐拾四年所務、弐年より府中へ

御所務  
大分弐万三千御知行

笠和郷十六ヶ村之内

志手村、田畠高七拾六石八斗　庄屋給五斗

猪道 北園 堂田 下方 上方 向外園 井ノ上 ヒヒリ

金竜山養安寺 元禪宗（未）

開基不祥

大永年中、菊地乱ニ破却貞享四年卯ノ正月十四日府中本光寺、日

芳再建（今ハ本光寺末）

昆沙門堂 錐田 天神社

笠和郷十六ヶ村之内

大永年中菊地乱ニ破却、貞享四年卯ノ正月十四日府中本光寺日

芳再建

昆沙門堂 錐田 天神社

笠和郷十六ヶ村之内（再出）

椎迫村 高三百三拾四石 庄（屋給）五斗

折立 宮田 西ノ園 福原

觀音堂 折立 天神社 宝曆三年建立

山神社

椎迫より光西寺後御堀隅迄七百三十間拾弐丁

金谷迫村 高百六拾三石 庄五斗

大久保 上村 南野路 下村 吉田  
(力) 出口 堀木 外園

高雄山寿福寺 禅宗靈雲寺末

往古より寺号アリ、中古焼亡貞享元丑年

生石靈雲寺 物外 弟子禪透建立

若宮八幡 神躰幣

牛王社 外園 觀音堂下村

金藏院

二命シテ承和三年宝殿一、百式拾之末社ヲ建立、由原山縁起兒(二)タリ

由原村 高三百六石 庄五斗

坂本 菩薩田 迫 安德 北中 辻 大山

弥勒寺

慶長三年戊戌七月十五日、生嶋新介(城主福原右馬頭ノ命ヲ受テ)（同神職寺院）

由原ニ詣テシテ、宮師ニ謁シテ日神藏院境内、田畠高五拾四石五斗六升九合、入貢承リ免許

天平年中藤原寺行基、勅ニ因テ豐後國之國分寺ニ來り、藥師大像

ヲ彫刻(其時府主行基ニ命シテ)、(力)弥勒龍身元万二菩薩ヲ彫刻並ニ四

天王ヲ彫刻セシム

普賢堂

延暦十一年九月三日、伝教大師豈前之国宇佐ニ詣シ、同年中旬肥

後より阿蘇山ニ越、農後ヲ歴テ由原山ノ弥勒寺ニ宿、其夜普賢菩

薩現ス伝教親シク之ヲ拝ス、(是ヲ)府主ニ告テ堂宇ヲ建立シ普賢之像ヲ

安置ス

八幡宮

人皇五拾三代、淳和天御宇、天嶌四丁未十月五日、延暦寺之金

龜和尚、字佐宮三千日參籠シ金胎兩部秘法修行、同七庚戌年三月

三日寅刻、示現ヲ蒙リ、同七月七日、大楠上ニ影向、神託ニ

曰、我此山ニ垂跡スル事、朝家萬民ヲ守護センガ為也、此事ヲ

主城ニ奏ス、帝則(即)右大臣、夏野ヲ勅使ニ下シ、國主大江ノ宇久

主城ニ奏ス、帝則(即)右大臣、夏野ヲ勅使ニ下シ、國主大江ノ宇久

笠和郷十六村之内

前 西 東 新屋敷 唐隅

天神社 木像壹尺弐寸（時代不詳） 觀音堂

唐隅

白木村 高八拾九石余 庄三斗ツツ

笠和郷十六村之内

横屋 木戸 向側 下方 ヲレテ（折手）

宝珠山竜雲寺 禪宗 大智寺末（註現在滿寿寺末）

門基 貞親法師 生國(江州)俗姓八安部貞任十代、三井寺、円

(四) 舞僧都弟子永徳三年八月十五日、白木村ニ來、貞任、宗任之石像

(珠) ヲ造リ菩提ヲ弔イ住持ス

宝寿山蓮花寺 古跡 地藏堂向側

天神社

寺東

白木ノ仏崎迄拾五丁五拾武間 同所ノ小嶋迄十三丁

田浦村 高式百參拾八石 (屋給)

庄五斗

笠和郷 十六村内

東西南岡角濱原上濱屋敷丸山小谷十五ヶ前

出口 大間儀寺(力)陽峯大嶋鳴川鳥帽子石城ヶ腰

天神社 三ヶ所 東、原、天神川

五社大明神 宮前

岡山海福寺 禅宗大智寺末

明応四己卯年大智寺十三代、才伯和尚建立

薬師ハ安部之入道因幡、天正十七年建立

慶長之大地震ニ破却、同四年入道法運再建

田浦鎌崎迄拾八丁(同所心)仏崎七丁式十間、同所往還道、公料赤松村ノ掘

川御門迄、式里拾式丁、同鳴川ノ鎌崎迄五丁三十間

新村 高拾九石

大迫 女狐

高崎村 高七拾四石余 庄(屋給)五斗

石堂 後村 水毛 本村 北園 太治郎 古殿

吉祥山惟福寺 禅宗 京妙心寺末

文珠堂 稲荷社 秋葉權現社

三所共、寺境内ニアリ、中興大溪和尚建立

伍靈権現 若宮八幡 貴船大明神

道念寺 尊藥師如来

山口村 高百三拾石 庄五斗 (屋給)

瀬戸口 藏宅 木後 屋形 米ノ山 木戸

蓬萊 立つウラ 御園 (曾尻) そトリ園 奥 場治郎

山神社 石躰 山神社 米山

稻荷大明神 山神社脇小社

七曾子村 高七拾式石 庄三斗

都原城 椎山原ノ平 上、滝ヶ迫 築入田 (伊木)

大井 東 西大久保 新屋

敷觀海山東蓮寺 東大神山守護 山神(木本像)

本地堂 三尊ノ如来 木像

萬諸去 賀来村千式百式拾八石 庄屋(木)長毫人石

萬諸去 阿南山円成寺 京妙心寺ノ末

禪福寺若宮 本尊地藏 定朝作、開基可庵和尚

右三ヶ所寺共ニ庵祥寺無益

鷹社 百合若大臣玄海鳴ヨリ帰國之後、翠丸ノ為建立

天福寺古跡 普開庵 福寿庵 知足庵餅用 天沢庵 牛殿社

天神社 善神王式社 阿弥陀堂

天正拾九年壬午十月賀来庄、荏隈郷、笠和郷之名主相議シテ、同

十一癸未年閏正月七日、佐藤參河守永帶刀國分兵部等、大友義統ヘ

申シ付テ東院村ヨリ笠和郷迄、大井手ヲ堀リ、三月成リ、國分井手、

ト云來リ

禪福寺 若宮

右三ヶ寺共庵祥寺二世益中和尚建立

山王権現 若宮 加倉社 牛王社 愛宕社

法泉庵外ニ武ヶ所

屋敷と申所ハ国分殿勧請之地也

東院村 高五百壱石 庄五斗

天神社 御所宮 木像

新井手 元錄十式己卯(年)十月出来

井上 戒本 久保狩山 小原吉戰

泥通山西岸寺 浄土宗来迎寺末

寛永元子年開基貢空 承応二己年再興

哲道 当村又右衛門先祖休や助勢  
觀音堂 和田 正行院 開基孤印禪師

天神社 都ノ原

三船村 高式百拾弐石 庄五斗

泉平 切リ又 下方 中向 出口 うしろ 上園

天神社||泉 大將軍||本村 歳神社||本村

觀音堂 うしろ 阿弥陀堂 下方 牛殿社 生こうし

小市郎社 井手小屋東

黒野村 高三拾三石 庄五斗

(茶) 菊屋 上黒野 折 長田 下原 下黒野 町長ケ

誓岸寺 真宗威徳寺末

萬治三庚子年 伝秀 道場建立

青雲山妙運寺 本等地蔵 日羅作

天正年中且宗ト云庵主住ス、寛永年中由原

三ツ官師 豪憲法印 教傳坊秀慶再建(興)

黒野分橋爪村迄駄賀四(匁)駕 九匁六分

新井手 元錄十式己卯(年)十月出来

石風呂 古原

来鉢村 高五原拾壱石 庄 大壹石  
米式石

内成村 高五百拾石 庄 大壹石  
米式石

北園 無田 竹中 一ノ原 板屋平 袋鬼塙 板木辻 法師

笠和郷十六村之内

園 小影木 中園 竹ノ上 目子迫 萩屋 奈良山 くぬき山  
芦松 彰ノ木 下来鉢 平石 応津留 西ノ隅 久保津

下畑 仁田ノ平 上洗 下洗 うど 田ノ口 八郎迫 大久保  
平ノ園 野路 セイケ 天神台(谷) 御園 蓬台寺 丸山 仁田尾

綿田 芦松 彰ノ木 下来鉢 平石 応津留 西ノ隅 久保津  
留 丸田

船川 板ノ平 中ノ迫 梶原 井向 久保山 上ノ園(古)  
(猿)フ山 御中(申) 松葉(椎葉) 太郎丸 迫上園 石上寺(山)  
南 うその尾 神はやし 立添 中園(八木) 米合 錨かけ 詰  
小平

和田権現社

天長年中、宇佐宮ニ金龜和尚飛鉢之法修行

其鉢当村ニ留リ、因テ一社建立

吉祥寺 下来鉢村

本尊 祝迦 阿弥陀 地藏

存重寺 真宗光西寺末開基

慶安二己丑開基 漢專建立

大乗寺 法藏寺 地藏堂

小宮 五ヶ所 小平井手 貞享四十卯年出来

中畠村 高三拾石(三) 中はた 向山

徳台寺 真宗光西寺末 正保酉戌年七月

本寺免許

平床村 高六拾石 庄三年

平床 本村 小明田 立平

円通山普門寺

伍護山大応寺 七佛之内  
(本尊觀音木像仁聞之作)

延宝六丁巳年八月 本山免許

常楽山徳泉寺 七佛之内

寛文四甲辰年四月八日

柄岩和尚建立

住吉朝臣正利 庄屋茂右衛門 大工加藤六左衛門

薬師堂 詰 净志庵 梶原 本尊釈迦

西雲山西蓮寺 七佛之内

本尊 阿弥陀 仁聞作

五社大明神 大山

帰國山極樂寺 七佛之内 梶原

(本尊藥師仁聞作)

蓮苔寺 府内光西寺末

延宝六戊午年八月 本山免許

常樂山法華寺 禅宗龍祥寺末

寛文四甲辰年四月八日 柏岩和尚建立

淨志庵 梶原 本尊 釈迦

薬師堂 詰

天神社 八木合 御中 詰 小平 梶原

田代村 高五拾六石 庄三斗

大霜 東 うしろ山 (登竜) 可佐 久保 田迎 権藏 うたし迫

原 夜打園 (力) たつり迫

山神社

慶安三庚寅年震月廿一日 日根野織部正藤原吉明公神主

(宮) 高崎左衛門

來迎山西蓮寺 禅宗萬寿寺末

大悲山城福寺 禅宗 竜祥寺末

本尊 鍾音

正伝寺 田迎ニアリ (禪宗)

開基曰心和尚 (時代不詳明応六丁巳年六月十五寂スト) 心ノ碑

面ニアリ

蓮台山長福寺 地藏堂

往古禪宗 本尊薬師

植坪村 高四拾七石 庄山三斗ツ、

西 かさ 長田 中その (添) 松尾 竹ノ上 台 (藤) 菖ノ迫 東車

宮ノ上 宮ノ下 堂、西

永宝山明光寺 天神社石体

本尊十一面觀音 木像

山神社 石体

時松村 高百拾七石 庄 山三斗ツ、

(洗) 詰 打ぬき 平原 阿水 久保津留 鳥すかり 蒔 (こひこみ) (か)

上綾織 下綾織 小原 吹迫 板ヶ平 小中尾 (力) (か) 懸原

相ノ木 小照 茅場 かまき 仏ノ尾 向 河原台 辻

山神社 本尊弥陀 仁聞作

本尊正觀音 惠心作 中古破却

天正三乙亥年 伊左衛門再建

朴木村 高七拾石

境 中畑 千尾 いらか 板ヶ平 峯谷 神崎 中園 栗ノ木

今在家 中山 長田 (折)不山 す貫水 佐ぶて山 加ち、

山神社大明神 竜王神 下山 天神社 谷

常法山極樂寺 上屋敷之内

本尊弥陀院

敬信寺 真宗光西寺末

寛文酉九閏十月開基宗念 本願寺常如上人ゞ寺号免許

朴木村井手堀出口 元禄七年戊年

同村井手樺木村 天和四年二月

朴木ゞ黒野迄駄賀式匁 鶴百文

同村ゞ橋爪迄駄式匁 鶴百式十文

同村八木木ゞ赤野迄毫里拾丁四十間

同村往還 横境 法印塚ゞ笠和口御門迄四里拾六丁式拾間

小挾間村 高百三拾三石 山長毫人

垣の内 折元 (柳)志んて(神田) 八重宗 から(の)水口

うしろ(後宇土)

願心山地蔵寺 寺ト云所 山神の社 尾迫

山神社 田中

井手 享保二丁西年出来

小狭間井手ゞ山口新井手口迄十七丁式間

平原村 高八拾石

田代 大問 古屋敷 (吉)宮の迫 穴田 上原 雄志庵 官代

松ノ元 田元 高平原

雄志庵 小市郎社平原 弁天社 田代

柚木村 高式百四拾六石 庄五斗

河原 松木平 かいまひ そう 柚木 うたし原 宮の元 中原

古園 ハノ久保 めうと石 中ノ迫 桑津留

因乗寺 真宗

下野国都賀郡壬生郷 妙慶寺 日根野織部正の母公之菩提所也、

当国管領ノ節、奉供精舍城内菩提所也、中嶋ニ建立

吉明公死去之後、万治三庚子年、当村ニ移、教如上人絵像の裏書有

寛永三年三月廿五日、下野国都賀郡小山之庄壬生郷妙慶寺常什物  
也

本願寺釈宣如判

善應寺 柚木 山神社 全 天神社

影戸村 高百四拾三石 庄五斗

二里山 うど 上園 杉ノ尾 戸口 中苑 西の園 城 宮の崎

新屋敷 幸津留 屋なみ迫 下南 上南 下彰戸 上彰戸

との坂 奥の田

板屋敷 免許

城 古跡

大津留河内守居城天正年中落城ト云

小留庵 慈光庵 (本尊觀音) 天神社井手道下

九市郎社 宮の内 山神社

竹ノ中村 高百五拾八石 庄五斗

馬場 古殿 裏 小市郎 上原 円通寺 彰平屋敷 石原

竹ノ下 道蓮寺

潮音山円通寺 禅宗萬寿寺末

本尊 正觀音 開基 東震和尚

延享五年四月十日 円藏主 中興

道蓮寺 本尊觀音 天神社

宗寿寺村 高七拾四石 庄三斗

鼻ニテ お久保 新屋敷 平 のち 脇 谷

小河内 宗寿寺 中 たした

永興山宗寿寺 本尊藥師 歲神社

善光寺 本尊觀音 庄屋脇

瀬口村 高百七拾八石 庄五斗

丸山 迫山 平 安詳寺 下瀬口 宮の園 堀の内 下津留  
隨善寺 真宗 光西寺末

寛永十六年卯年二月大友家ノ侍、森山忠兵衛子万二郎出家法名

玄鳥住持

永春寺 安祥寺 天神社

瀬口井手 元禄七年出来

田口原村 高百五拾六石 長堀人

代官山 いなし原 若園 上ノ原 する原 小屋園 迫 無ご

中園 原

徳明寺 真宗光西寺末

万治三庚子二月 開基 麗春

宝永山 東光寺 天神社 長野境ニアリ

中尾村 高七拾三石 庄五斗 長一人

挟間 内その 屋敷 南 新屋 なく迫 石風呂 石垣内 田口

くぬぎの下

円通山祥興寺 天神社 善應寺

畠田村 高三石七拾八石 庄五斗 長藏人

折立 その 才園 福原 原 竹ノ下 御堂ヶ原 宮 御堂ヶ原

猪 蟹倉 山口 上園 田ノ平

六所宮 才苑 山神社 権現

天神社四ヶ所II折立 猪の竹の下 原

明覺寺 才苑庵 武ヶ所

智才院II折立上 正現庵II本尊藥師

葛原村 高百四拾七石

くぬきの境 畑 お中井 久原 古園 橙原 小中井 葛原

中屋敷 中すか 小黒

青雲山清源寺 黒鷹大明神 庵隨守

開基 不詳 中興正養寺末

山神社 お久保下

葛原村氏神 宮地ハ長野内

水神社 お久保下

靈音堂 くぬぎの

橋瓜村 高式百四拾式石 庄五斗

南 左平治 森 仮屋 いはら田 丸山 (田) 上ケ 西津留

おまた 神ノ下 田ノ口

仏現山覺勝寺 禅宗 万寿寺末

開基不詳 神護山國慈寺(未) 中興大友家ノ侍

立花民部少輔菩提寺ニ再建シテ是が万寿寺末と成

慶覚寺 真宗光西寺末

寛永二乙丑二月廿八日淨元開基

妙見社二社 由原縁記ニアリ  
高智山蓮上寺 净土宗

橋爪心武宮迄駄賀壹匁分 駕三匁

甲斐田村 高式百四拾石 庄五斗

新甲斐 上新甲斐 宇南 水足中尾上市 下市

貴船社

人皇六拾代醍醐天皇御宇影向本地弥陀 藥師觀音 勅願所 築前太

宰府安樂寺ヲ再建之為ニ藤原太輔庄兵衛督仲平下向 豊後国ハ仲平

領地ニ諸方六庄ニ在住、其後當所ニ在居貴船宮建立成就シテ上洛、此

(筆)時自坐ノ御畫荒神面、御寄附 神主ハ宮太夫、今ニ子孫相続セリ、

宮地之内ニ古き石塔十式アリ 仲半ノ家臣古跡ト云、其後、大神雅

季ノ孫、阿南郷司雅隆が松武加賀寺ニ至迄、当社ニ至ル迄當社帰依、

寛永六丙午十二月毎日夜炎上、神体、宝物悉々焼亡スト云ト云、荒神

ノ面ハ残ル

同七丁未年京都ニ於て神躰往古ノ通彌刻ス

阿弥陀長サ九寸 藥師觀音六寸  
(札)祭記二十一 初午 六二十八日

松武領之鎮守故ニ氏山、浜ノ市役目ニ不出

但し由原神役与之

御靈社 松永大明神座像

阿南郷司惟隆、願ニ因テ大永年中ニ建立

宝珠院 東

本尊地蔵ノ座像長八寸 薬師日光 月光 十武神将之旧地、五丁四

方ニ大堀アリ、今ハ田畠トナル

蛭子ノ社

往古より四月長市 同十二月十三日より廿三日年中三度之市也、下市

蛭子 上市蛭子、社地式間口ハ御免許

慈眼庵 水足 日吉月 中尾

天神社 二六、十一、二十五日水足

六良丸村 高式百四石 庄五斗

深谷 長九郎屋敷 下ノ山 馬籠 山添

今在家 弓袋籠 才園 西 関田 奥 下屋敷 上屋敷 宮園

(九郎) 松兵衛屋敷 見附 京 山添方

権現社 宮園 二六、十一、朔日 寿光庵い

(三) 深谷 二十一、廿五、六五日

天神社 馬籠 二六、十一、廿五日

山添 二、六十一 三日

桑畑村 高四拾五石 長柄(力)老人

岡田 新宅 万太郎屋敷 春沢

了念寺 真宗

宝永四丁卯年七月 大友家(ノ侍) 出家シテ御手洗左京 法名宗佐  
東本願寺(ノ寺号免許)

比羅大明神社 二、六、十一 子ノ日

東家村 高百三拾三石

下ノ原 原 中原 上東家 泉 おさが平 正平 堂山 潛戸

阿弥陀堂 堂山 薬師堂 天神社

八幡 小市郎社 上東家

福寿山長平寺 長ヶ平

小原村 高六拾九石 庄五斗 長老人

すさき 西文前 上乗寺 上小原 大應寺 三反田 いばの迫

清源山大應寺 禅宗

康永三年 大友氏時建立 暦応四年 仏印禪師之弟子信庵中興

天神 権現 八幡社二初卯六、廿九日、十一初辰

雲取村 百拾七石 庄五斗

大石三ツ

宇佐より八幡宮 彰向ノ時、御輿ヲ居ルト云

御靈宮 五月田植ノ時焼竹ノ子ヲ添御供、此所ヲ市場ト云

慶雲山香福寺 さら河内 本尊地蔵

天神社 二 初寅 六、廿五日、十一寅

天神社 二六、十一、七日 龍王社 二、六、十一、巳ノ日

平良石 高 百六拾石 庄五斗

西園 若園 ニツ田 立平 中野 三反田

東光山蓮正寺 浄土宗

山神社 二初申(六)十一、十六日

妙見社 高岡山神宮寺ト云、

明神社 二六、十一初戌

平良石 八幡神ト云 式間四方アリ

武宮村 高式百式拾九石 長老人

坪内 久保 湯ノ元 宮田 隣 平塙(力) 田口 原 鳥越 井手ノ上

源迫 岡田 東

光林寺 真宗 油布院西蓮寺末

元禄二巳巳年開基南宗建立

正觀寺 真宗光西寺末 開基 元佐

瑞泉庵 済土宗坪内 玉宝庵 禅宗 平ミフ

寶珠庵 禅宗鳥越 天神社

歲神社、隣 妙見社 原

小市良社 宮田 觀音堂

幸野裏草新井出口下ノ村堰ノ元ぶ裏草・武宮境迄六千六百四拾六間、此上數百拾丁四拾六間

武宮往還道裏草境ぶ笠和口御門迄六里武十五丁  
(五分)  
同村湯平迄駄賀三匁 駕八匁

中牟禮村 高 三拾弐石 東

山神社 二六、十一、十六

上測村 高 百九拾二石 庄五斗

南倉 作倉 小袋 まきの木 馬場 かし倉 古園 高島 南園

眞願寺 真宗光西寺末 寛文十庚戌年七月三日 開基 浄念

歲神社 小袋 鶴ノ宮 山ノ神 小市良社

龍王 ばば 稲荷大明神 邪式ヶ所

当村湯之平迄 駄七十文 駕百六拾匁

上測小井手 慶安二丑年出来

上測村 高三百三拾七石

隣 西 岡田 高平 所園 高津原 尾足 猿師園 上尾足

上柿木 上切畑 うば塚 東 萩尾 中畑 尾ノ鼻 湯脇

龍渕山極楽寺 萩尾 無量庵

山神社 八大龍王社、妙見社 大將軍 在中庵

中測村 高四百式拾石

はしの詰 西の園 堀わり 迫の頭、宇土、谷、笠縫、影平、酒

屋坂 山のうしろ 屋形号 角上 とちをの 尾崎 角屋敷 新かい

はい塚 上の園 中園 野ヶ原 畑

天龍山正徳寺 禅宗万寿寺末 開基信庵和尚

天神社 建久三王子年建立

無量庵 中園 閻魔堂 尾崎

聞信寺 光西寺末 灰塚

貞享元申子十月 寺号免許

妙雲寺 同中園

天和元年酉十月 開基 利秀

円通寺 禅宗 笠縫 稲荷大明神

権現社山井 龍師庵山井

ヶ直野内山村 高百五拾石

中ノ原 高津野 牧ノ原 小久保 大戸 庄治久保

寶陀山淨水寺 本尊 観音

人皇三拾三代敏達天皇御宇 田野長者開基 日羅上人建立

天神社 八社大明神

直野内山ノ往還笠和郷御門迄七里武拾七丁 同村ノ萩原迄八里武

拾六丁四間

入小野村 高五拾三石 庄三斗

東 南久保 丸山 市平

天神社 市平

阿南庄内

成合(山瀬) 小鹿倉 小向 二瀬 新屋敷 南園 正源寺 田尾

折立 七本松 穴田 横津留 石木 東仙院 猪ノ倉 田口

皮ノ木 北畑 波ノ久保 野尾(尻)

熊群山東岸寺 英彦山末

元永三年二月十五日安部の実任 示現ヲ蒙リ建立之地也 總起二

見へたり

因徳寺 萬宗光西寺末 承応三申牛年九月建立

山神社 小加倉 龍王社ノ下、貴船社ノ南その

山神社ノ猪ノケ倉 奈良田大明神

永宝水井手 応安二己丑ノ年成

成合片手(上測) 元錄十一寅年ニ成

野畑ノ園迄駄賀七拾文 駕百六十文

同村高墓庵ノ平良石迄 橋瓜境太神 武里十九丁

奈良田村 高九拾石

外園 高津 (沖津) 山椒木 なら田

松寿山寿福寺 禅宗 正徳寺末

龍王社 中津 天神社 高はし

瓜生田村 高九十四石

野畑村 高三百八拾八石

庄三斗

長迫 中津留 皮ノ木 岡田 下添

持佛堂 山神社 若宮社 天神社

光道寺 禅宗 地神社  
本尊觀音 開基清本

久保村 高百式拾七石 長老人

下田向村 高四百壺石  
(毛)

上田 小畠 中原 水尾 付木 笛ヶ倉  
(毛)

新連川 下久保 臼杵原 源田ノ原 うど平 中臺 本臺

芝原

法林寺 貞宗 光西寺末 上田

光道庵 慈眼庵 久呂有殿

蓮行寺 下田

上ノ園 峯

蓮行寺 下田

井手明神

承応二丙申年七月 祐伯開基

天神社 二六、十一 初丑

永泉庵リ付木 法泉庵リ中原

岩下村 高六拾九石 庄五斗

鬼八宮 権現 歳ノ神 龍王社

寺 東 西 しやくま 柿木 壇ノ内、下夕原

富村 高百式拾九石 庄五斗

東面寺 天神社 二六、十一 初卯

丸林 中尾 段ノ上 竹ノ上

山神社 二 六、十一 初酉

富城河原 船渕城ト云 今ハ松山也

蛇口村 高式百四拾四石  
庄三石  
長式人

愛宕社 若宮社 牛王社  
不五文

専良 向間田 屋敷 いばの本 水の中

当村カ野烟迄駄賃四十五文 駕百文  
透内村

烟 古原 西ノ山

高津 上屋敷 錫治屋 台 鳥越  
高津

往古禪宗ニテ龍源寺ト云 中古退転シテ寛文二壬寅七月  
中興正哲

天神社 二六、十六、十五  
(三)

八百年社 二六、十一 初申  
(午)

五福村 高六拾壺石 庄三斗

垣内 祝 上野 宝津 折久保 下久保 店 新宅 伝右衛門

屋敷 間田

山神社 二六十一 十六。椀石 但し雨乞石ト云、

当村ノ橋爪迄駄賀壹又五分

駕三又

櫟木村 萩百五拾六石

庄五斗

山三斗

田吹 新米 (影本) 小田吹

英杉寺トモ云

山神社 永久寺 (廢象)

往古鶴ヶ岡ノ持来

本尊陀弥陀石躰地藏

(廢象)

往古鶴ヶ岡ノ持來

山神社 二六 十一 西ノ日 山王権現

年神 二六 十一 巳ノ日 天神社 二六 十一 廿五日

初瀬井出觀音堂

人皇五拾壹代 花園院御宇 正和四年鶴ヶ岡ノ一僧來リ建立、寛永年

中洪水シテ岩崩し堂を破却、慶安三庚寅年日根野織部正家臣中村内匠

命ヲ受テ觀音堂ヲ再建銘文ニ曰

豊後國大分郡蛇口長宝水 慶安元戊子年起極之

柿原井手 永宝水 慶安二己丑年起之

櫻木村並初瀬井手慶安三康起極之 府中城主日根野織部正朝臣藤原

吉明彌付

初瀬井手水口が東院河迄百三拾九丁五拾五間半

日数四十六日 人夫五万三千三百武人也

中村 高四拾六石 庄三斗 長老人

西境ノ谷 堂ノ前 南 東脇 台 下津留 松葉

神護山祥福寺 塔ノ本

今ハ退転シテ堂のみ

即頤寺ニ真宗ニ光西寺末

寛永三丙子年四月開基正円 元禪福寺ノ旧跡也

地藏堂

八大龍王社

海老毛村 高五拾壹石

新屋敷 地藏津留 仏の淨土 東 西 山しとの場

小ヶ倉加し 大下

福寿庵

本尊觀音

文禄三庚午年十一月海老長村井手村ノ谷ノ

取智たる證文アリ

天神社

向原村 高八拾八石 庄三斗

城 本向原 南 下津留 井手ノ瀬 屋しき

大豐山向原寺 禪宗 龍祥寺末

開基(不詳) 中興 機活和尚

延享二丙寅年建立

右三ヶ所龍祥寺二世益仲和尚建立

上市村 高百參拾弐石 庄三斗  
 (清田) 酒向 栗木 紺屋 室園 こうやし古屋敷 長毫人 塔ノ前 門前 原

積翠山龍祥寺 京 建仁寺末  
 町 中嶋 王子

平横瀬 高百五拾七石 庄五斗  
 ケ所 加し响け 平中村 下村

山王権現 若宮 加倉社 牛王社 愛宕社 紅葉庵 法泉寺 外ニ毫

大友豊前守親秀四男狹間大炊四郎直重建立  
 開山 放牛和尚

萬法山極楽寺 京 建仁寺末  
 貞和二丙戌十二月 開基雪村和尚

天神社 二社 河原大神宮 (天)  
 清白庵 龍祥寺末

本尊觀音 開基龍祥寺二世益仲和尚  
 天神社 二社 河原大神宮 王子権現

下市村 高四百弐石 庄四石 長毫人  
 天神社 大將軍

門下 中嶋 劑磯(崎)原口 中会 大杖 下田中  
 国分村 高四百拾壹石 庄五斗

福山願成寺 龍祥寺末  
 上重 坂元 紺屋 藏屋 下重 屋敷 田迎 森木

本尊地藏 三十三番觀音 龍祥寺

大將軍 (村) 神体弊 九世育田和尚建立  
 下市村 五福迄駄賀三匁 駕六匁  
 人皇四拾五代聖武天皇 勅願寺 神龜四丁卯年開基 行基 天平九

風呂ノ上 西 東

若宮 牛王の木 権の木  
 鶴田村 高百四拾弐石

中 無田平 東鶴田 岡田  
 鶴音堂 定安寺 阿弥陀堂  
 天神社 二ヶ所 若宮社  
 春日社 神龜四年ニ建立

屋敷と申所ハ国分殿勧請之地也

地蔵堂 納蓮寺 権木  
 若宮 牛王の木 権の木

禪福寺 若宮

禪福寺

小野津留村 高三百五拾石 庄五斗 長毫人

久保 澄ノ原 栗ノ木山 市場 植木 陳の内 川内

愛宕社 八王子社今ハ石社 大友乱ニ破却

八幡社 仁寿年中ニ由原大宮司勧請

伽藍宮儀 大宮司ノ内ニアリ

霧嶋大權現 古宮宰ト云人勧請

佛通寺 由原大宮司 小宮司屋敷壱ヶ所分 興壽寺

來迎山西光寺 禅宗 万寿寺末

建久四年六月廿日曾我之祐成之妻虎御前 (妾)  
大磯ニ於テ比丘尼トナリ

十郎祐成之為ニ諸国ヲ遍曆、自ラ負所之弥陀の像ヲ当村ニ留メ、一

寺建立シテ西光寺名付、元亀二年 大友乱悉焼亡ス

寛永ノ比 輪山和尚中興

田原村 新井手共ニ

のち宝永二乙酉年當村井手出来

野田村 高八拾九石 庄三斗

小屋床 中ノ原 富ノ山 野田

五社大明神 中ノ原

中ノ原毫里木ノ北方迄武拾七丁十一四間 北方ガ赤野迄七丁武拾

間 赤のぶ朴木迄毫里拾丁四十間

中尾村 高三百武拾九石

庄五斗  
長毫人

下屋敷 柚尺 御堂 久保 上屋敷 南燈明 脇 二瀬

善應寺 柚尺

線名山修福寺 浄土宗 浄土寺末

永祿十乙卯年淨土寺三世雲齋(中興)建立

七社大明神 二瀬

賀来村 高千武百武拾八石

庄武石  
長二人

中島 大坪 桑原 市 鎌田 片面 井出之上

阿南山円成寺 京妙心寺末

本尊地藏 || 定朝作 開基 || 可庵和尚

永祿六年七月再興 往古ノ伽藍ハ敏多惠ト云者建立也 古権等今ニ

アリ、其後岱翁和尚中興

應社

百合若大臣玄海嶋ノ帰國後、翠丸ノ為ニ建立

天福寺古跡 普門庵 福寿庵

智足庵モチ田 天沢庵 中殿社

天神二社 善神二社

天正十九年壬午十月賀来庄、荏隈郷、笠和郷 名主相議シテ同十

一年発未閏正月七日佐藤三河守 永富常刀 国分兵部等 大友義

統ニ申テ東院ノ笠和郷迄大井手ヲ堀ル、同年三月ニ成ル、國分井

手ト云、

種田庄

賀来々黒野迄駄賀壱々  
駕三々分  
同村々下市迄 壱々五分 三々分

竹上村 高三十九石

莊隈郷

深河内 鶴尾 下片面 無闇 塔 御堂

長徳山光榮寺 大將軍社

寛永九年壬申六月廿五日、篠原大將軍ヲ勸請寛佐法印

竹中伊豆

守ニ申テ建立

天神社 應貢大明神社

井蕪村 高九石三斗

天神社 御高札揚上 血吸池

掘留池 土居々峠迄三丁九間

当村々大井手迄武丁三拾間 同所々場

堀切峠迄武拾五丁四間

尼瀬村 高九拾五石三斗

莊隈郷 上口 中門 下口

西福寺 真宗 光西寺末

慶安五壬辰年七月開基 穴貢

法善寺 旧跡

奥路村 高百四拾六石 庄五斗

(正) 長田口 又井口 下口 屋すい口 しや堀

西応寺 観音堂 天神社

龍王社 妙道寺石塔のみ

上村 高五百六拾七石 長壹人

萩隈郷 町口 大木戸 中組 地蔵場 宮の脇

路 風呂の辻 権藏大神木

長安山悟心寺 淨土宗 来迎寺末

寺領壹石

慶安元丙申年三宮賀右衛門建立

閑基 (力)  
譽衆

徳明山聖養寺 禅宗 万寿寺末

往古 当依記ト云所ニアリ 慶長年中当村ニ移ル 中興

三宮加賀

地藏堂 高宗口 若宮八幡 宮ノ脇

天神社 叻口一 中組一 捺天神一 新丁一 瀬り一 橫小路一。

風呂辻一 権藏天神木、馬場小路

田中村 高四百武拾壹石 庄五斗

莊隈郷

井ノ上 新貝 野稻田 中角 大丸 本村 下す 下小路 かき門

勝音院 浄土宗悟心寺末 井上

天神社 三社

永興村 高 三百三拾弐石

庄五斗  
長壱人

桂隈郷 東々(寄)山中

門前 谷 宮前 西屋敷 雲岡 永興寺

坂池 二夕又

長陽山永興寺 門前

天平年中建立

祇迦堂 天平年中建立

加茂大明神 京師より勧請

京上加茂明神ハ天武六丁丑年御□□

タ下加茂 ノ六月

天神社 正八幡社 貴船社

太平寺村 高弐百七拾六石

庄五斗  
長壱人

笠和郷

藏本 加茂 堂ノ本 將監寺 門前寺 下太平寺 セしけた

大平寺

往古 安國山太平寺ト云 時代不詳

將監寺 今石塔のみ

大友能直 國式拾八年 貞應二癸未十一月。

逝去 則 一寺建立 伽藍社

耕雲山(庵) 梵宗 上太平寺ニ伽藍ノ西ニアリ

本尊藥師 開基耕雲是心 伽藍社東藥師ハ門前寺ト云

下太平寺 大井手ノ大道より掘切ノ坂ノ峠迄

高サ 十一間七寸(尺)

豈篠村 高弐百四月石

庄五斗  
長一人

植田庄 堤ノ元内井手 目鉢 滝ヶ下 下豊饒

天神社 二社 一社ハ豊饒ニアリ

地藏堂

畠中村 高弐百弐拾四石

庄五斗  
長壱人

植田庄 西 的場

十輪庵 黃檗宗 天神社

畠中 新井手 天明七年二月一日

当村往還道より杵領、宗方川端より笠和御門口迄壱里五丁

羽屋村 高六百七拾弐石

庄五斗  
長壱人

桂隈郷

菟田 神木 (池) 地ノ上 天神畠 爪畠

鏡照山大円寺 清土宗 (迎) 来光寺末

開基 天瑞 寺境ニ正觀音慈覺大師作

廣國山清水寺 天台宗

本尊 千手觀音 安陀弥作

因幡八幡 旧道 天神社 大明神社

古国府 高四百拾五石 庄武石  
長壱人

上村壱里木迄三拾壱丁拾五間

律院村高百五拾五石 庄五斗

莊隈郷

笠和郷 十六村之内

西入口 溫口 本町 橫丁 下田中 谷 岸屋寺 岩ノ上

笠 寺 内 岡田 東小路 下 屋根

清滌山宝戒寺 南都西大寺末

醫王山佛光寺 禪宗大智寺末

天平年中 聖武天皇 勅願ニ因テ七堂伽籬坊舍八十余所ニ建立 律宗

寺領壱斗

後災火ノ為ニ廢ス此寺元ハ莊隈ニアリ、旧地田畠ト成、其竿五丁四

方、今呼で五丁津留ト云

本尊藥師 蓮慶作 開基仲機和尚

國家安全御祈禱トシテ五百石

開基 清南大人 中興大友六代貞宗 德治年中 伽籬八坊再建

一室 二十三十四十五一角坊

岸聖庵

寺境ノ觀音 行基ノ作 地藏ノ石仏ノ作ノ不知

正因山三福寺

開基不詳 中興 堪空清忍

秋篠山西大寺興正上人高弟幸尊律師ヲ招請シテ為中興

印鑑社

岩屋寺鎮守

神護山 同慈寺 古跡

伽ノ井里名ク

寶龜二年勸請

太 子 立像 壱尺八寸

師作 仁王壹丈弐尺八寸 運慶作 四天王三尺八寸 堪慶ノ作

弘大

涅般像 唐筆

觀音繪 雪舟筆 青地香爐 清高上人所持

本尊釈迦牟尼太子作

安阿陀作

荳婆 安阿陀作

元応二年大友氏泰府城ノ北ニ建立

當村往還道境公料曲村境川端ノ御門迄三拾丁拾間

积迦立像 五尺八寸 昆首渴摩作

金剛宝戒寺額 弘法大師筆 高サ四尺五寸  
横武尺

吉祥院領式石五斗 稅所五斗

大日堂 天神社 松坂八幡

長和年中 府主 定朝ニ命シテ大日如来像彫刻ス

永久二年甲午二月山門建立 仁王 運慶作

祇園社 光仁天皇御宇 宝龜二亥年諸国ニ建立

一ノ殿ハ牛頭天王 二ノ殿ハ波羅八大竜王 三ノ殿ハ陀毒氣神行役

神

歲神社

六坊村 高百式拾九石 庄五斗

笠和郷十六村

佛性坊 中道坊 法性坊 法道坊 東井坊 寶相坊

惣社山円寿寺 東叡山末

此寺往古國府岩屋寺ヲ此ニ引ト云 人皇ニ拾一代敏達天皇十弐年七

月、百濟國日羅ニ命シテ彫刻スト云

本尊觀音 大日如來 薬師如來

金胎両部曼多羅

嘉元三年岩屋寺ヲ改テ今地ニ引移シテ円寿寺ト号ス、府主崇敬他

寺ニ異也、中興道勇上大ハ近衛闕白兼經卿末子也、大友貞親當國ノ

岩屋 六軒屋 大垣 上臺

羽田村 高三百七拾壹石 庄五斗

長壹人

六坊々塙九升口御門迄拾式丁拾七間 龍ヶ鼻大井手まで式丁四十間

(百)

惣社トス、徳治二年太友定宗、道勇ヲ此寺ニ招シテ全住持ト云々  
弥陀像恵心作 不動明王 伝教大師ノ作

不動明天 一刀三札 智證大師作 陽貴妃硯

十一面觀音像 安阿弥陀作

大友貞親公硯箱 三福対中觀音 左右蓮寺(力)

人丸絵 信寶ノ筆 呂利堂

大般若經 大友義統ノ寄附 御書附アリ

宗祇 文臺 馬ノ絵屏風毫双 土佐光元筆仰公御寄附

佛性坊 本尊不動明王伝教大師作

积迦金佛 長三尺 牛王大小 摩利支天 唐佛長式尺

祇園 松坂 高良 若宮 天神社 皆惣社ノ右ニアリ

惣社大明神 比龍王社

法性坊

本尊 馬頭觀音堂

東性坊 寺領三拾石 此物成拾三石五斗五升四合

法性坊 壱石壹斗四升九合

佛性坊 壱石八斗四升壹合

六坊々塙九升口御門迄拾式丁拾七間 龍ヶ鼻大井手まで式丁四十間

(百)

大分大明神 祭礼六月十八・十九日

建久八年大友能直建立

古社 放生川 古跡

寛正六年大友親繁建立（再建）

瀧尾大明神

貞觀十一己丑年 瀧尾山西寒田寺ト改  
(千木堅尾)

大分明神ハ往古ノ御神殿五間棟ニチキカツヲ木アリ

勅使座 神王座 渡廊下 拝殿 御神樂所

色細丈武人 座脇祈禱所 子安之塔 惣門二點  
(力) 木鳥居

御幸所 仮殿 石ノ鳥 居放生

御御幸ハ八角御輿 九月十三日神事

大日寺御堂

羽田境谷片嶋境迄七丁武拾間 川端四拾間  
(幅)

當村境谷牧村境迄十五丁三間

下郡村 高千八拾八石 長壹石

境目羽田村 村東無屋 西無屋

辻小路 上サ小路 田表小路 鍛冶小路 泉小路 加納 池小路

玉嶋小路 北通 小路烟中小路 四軒屋小路 田代小路、東（長）屋小路

糾屋小路 小屋小路 烟中小路

等心寺 真宗 光西寺末 北下郡

天正五年當村主殿介 法名正願開基  
萬治四年光西寺副状ヲ以寺と号 木像免許

王子權現 六月九日瀧尾山御幸

知足庵 净土宗來迎寺境内藥師堂アリ

加納山西光寺

往古何宗不知、中古真言宗 僧住居ス

文珠 十王 十六羅漢 皆石仏 日羅作也

觀音 行基作 天神社ニ寺小路畠中ニアリ

下郡往還道白杵領境自ノ塙九升口御門迄壹里三十丁、瀧尾山万燈籠場

林下ニ大分大明神ノ古石社アリ、又天神社アリ、又真言宗寒田寺旧跡六

地壺臺アリ、地藏ハ同慈寺ニアリト云、

牧村 高百二拾八石 庄壱石  
(早)

甲園 大迫 平 門前 東原 高垣 川渕 森

龜山妙龍寺 禪宗 万寿寺

宝林山久松庵 全

此寺往古、宝珠山蓮花寺ト云、開基、芳岩和尚

大友親綱再建立、大行禪師中興

久松庵地 畑高三斗三升三合 元禄九丙子年十一年六日免許  
(十八)

證實院様御代

国豐山佛性寺



御本地 正觀音 不動明王 昆沙門天 行基作

## 大臣塚

寛永十三乙亥年七月廿五日大風吹テ大臣塚ノ松ヲ折、日根野吉明

公大臣ヲ遣シケルニ一ノ石棺ヲ見ル、吉明公來リ之ヲ敬ス、万寿

寺丹山和尚二命シテ銘文ヲ書、本ノ如ニ納ム

後小路丁表裏御垣ム抵園山僧都尻上リ四百武十間七丁

松末町 高五百四拾壱石

笠和郷十六村之内

蔣山萬壽寺 禅宗 京妙心寺末

往古百合若大臣、万寿姫ノ為ニ建立、徳治元丙午年、大友貞親公、

筑前承天寺直翁和尚ヲ招請シテ建立シ、文錄二年、山口氏成、豊後

ヲ檢地シテ、境内、方八丁、悉く公田トス。

慶長壬寅玉英和尚再建

寛永三巳年、竹中采女正再建

大友家帰依の寺故、其後当所ニ一寺ヲ建立シテ蔣山ヲ本山トス

尋聲山來迎寺 净土宗

永觀堂 禅林寺末 關基文忠

文龜元丙年大友親治再建

高四石武斗五升六合 免許

臺灣寺 京本願寺末

天正八年光西寺誓言舍弟淨誓開基

同九年辛巳春新造

高五石六斗六升七合 免許

淨龍寺 真宗 古丁

屋敷高 壱石武斗五升(寺脫力) 免許

一行庵 宝曆年中 淨安隱居 一乘院住ス

要寶院 宝曆十年春、弁察住ス

明和八年燒亡再建

寂心庵

長浜大明神

応永十丙午年戊戌塩九升町荒巻氏、六月廿四日夜夢想ヲ蒙り再建、

翁曰我ハ長濱の神也

今海辺ニアリ、汝達ニ社壇ヲ構ヘ祭るヘし、子孫繁昌ナサシメント

ナリ、是ニ因て廿五日海辺ニ至リ見タリ、靈鏡ヲ得たり、表ニ長

濱大明神トアリ、府主ニ告テ曰（ク）、同慈寺ノ北式石余ヲ開キ

建立ス

慶長地震ニ破壊ス、春日ノ社内ニ移ス

天和五己未年、荒巻氏、塩九升ニ神殿ヲ宮、古國府冲職山崎ヲシ

テ、新ニ長濱大明神建立

塩九升御門ム下郡臼杵境迄、壱里三丁、同所ム萩原往還新貝、山津、

高松境迄武拾四町九間、同所古國府往還道曲境川迄三十丁拾間

屋敷高 壱石三斗 免許

坊小路起田 高壹石八斗七升式合

正德三癸巳年改

笠和十六ヶ村之内

金櫛山大智寺 京南禪寺末

本尊釈迦 定朝ノ作

元金櫛山大惠寺ト云、明応五丙辰年、(下)大智寺改、承応三年、嶋隱禪

師山号ヲ改ム)嘉慶元年、万寿寺

獨芳和尚新建立シテ隱居ス

烟高六石六升四合 内九斗四升 免許

福田山報恩寺 京妙心寺末 東新町

烟高六石六升四合 免許

高壹石六斗五升 免許

曆応四年大友氏泰建立、元ハ豊徳山福田寺ト云、開基佛印禪師、今

此地ニ再建

大雄院 京南禪寺

永正十癸酉大友義長建立、宝曆年中大智寺西玉再建

本宮山常妙寺 京順妙寺末 寺町

享禄二巳丑年 日諦開基

壹石五斗 免許

瑞相山本光寺 京本法寺末

延久七年 日堅開基 大友義統助勢

若宮八幡

建久七年丙辰大友能直家臣ヲ鎌倉ニ遣シ、鶴岡八幡宮勧請、大宮司

高山、岡成、安藤、後藤、宮成矢野

右六家供奉ス毎年初卯、三月三日、九月九日祭

光西寺 京本願寺末

文明二年創建、円信開基

天正十八年泥恒院建立

稻荷大明神 万寿寺鎮守

同所ノ賀来迄駄 壱匁五分 駄三拾目

府内ノ湯ノ平迄、駄貨拾五匁、駄三拾目

同所ノ賀来迄駄 壱匁五分 駄四匁

笠和 高三百石拾石 庄五斗

笠和十六ヶ村之内

永福山明王院 京聖護院下

永正元年大友親治建立元西方寺ト云、

開基 滿譽 肇長十二快泉坊建立

天神社 秋葉社天文十一子年笠和長野彦左衛門建立

同慈寺 笠和

神護山同慈寺 元古國府ニアリ

元應二庚申春大友氏泰此地ニ移ス

京師 大同禪師開基

天神社

勢家 高八石八拾石 庄壺石

笠和十六ヶ村之内

住吉大明神

神宮皇后十壹年卯年建立、元ハ瓜生嶋ニアリ

豊後壱ノ宮也、慶長年中大地震被脚ス、其後西応寺境内ニ移ス

天照大神宮

元、千代ヶ渕ニアリ、寛永年中、日根野織部正龍祥寺秀尊ヲ勢州

ニ遣シ勸請ス

廣慶山西應寺 浄土宗 (未)

寛永十七年八月十四日遷宮宝曆三癸酉祭礼始メ三月六日

本尊 無量寿佛 運慶作

藥師如來 安阿弥作

慶長年中大地震ニ破却ス專暫中興  
(音)此寺元廣慶山西方寺ト云、

慶長四年淨土寺四世声誉中興

龍祥寺 (院)

法藏寺 元禪宗

本尊地藏石鉢 日羅作

良願寺 古神護山末

慶長八年国安府主ニ申テ寺号ヲ本山ニ求、  
(元)此寺元廣慶山西方寺ト云、

本尊留像海中ニ流浮シテ行方シレス、五世ノ周安ニ僧アリ、告テ

曰ク本尊ハ今海峯ニアリ、周安則求之再建、

慶長元年七月十二日大地震ス、寺院悉く破却ス、

屋敷高八斗八升 免許

威德寺 京本願寺末

地藏院 古神護山末

文明十四年、妙輝比丘開基、二宮善助勢、妙輝長男、  
善哲再建  
慶長大地震ニ破却五世ノ住僧善西沖濱ニ再建

早川氏願ニ因テ草庵ヲ營、本願ト名ク

法專寺

元ハ大友政親建立、禪刹也、瀬音寺ノ旧跡

慶長八年国安府主ニ申テ寺号ヲ本山ニ求、  
(元)此寺元廣慶山西方寺ト云、

本願淨土宗比丘尼

慶長年中、覺營、春日ノ大宮寺寒田鑑秀、旧地ニ建立、寛永十五

年堀川井本直政ノ母妙寿、觀音ノ像ヲ安置ス

明暦三年春、淨土寺覓營、勢家ノ名主ニ議シテ建立、旧跡ハ府内ニアリ、茶毘所故ニ無縁、菩提之為ニ一寺ヲ營、淨土寺ノ末トス

貞享三年三月八日釈迦の像ヲイル鑄

春日社 天平年中、南都春日明神勧請

鷹雄山神宮寺 西大寺末

寛元元年、如堅上人開基 大友親秀助勢

往古百合若大臣翠丸ノ為ニ建立

豈聰太子像自作

不動明王 根来寺 覚隱作

地藏 木像 定朝作

安永十辛丑年四月朔日、昆平大權現勧請

金龍山江雲寺 禅宗万寿寺末

明暦三年建立、同慈寺境内ニアリ、織部正卒去後 玄碩 幸松

渡辺 溪庵申合セテ再建

開基 松院和尚

天神社

天文式拾壹年建立

西新町天神社地 免許 八升四合

永福庵 元長福庵ト云、享保元内申年再建

江海神 石躰 春日浦 剽望廿八日

仁治二年大友義秀建立

蓬萊山 山ノ形、龜甲之如

慶長八年 竹中伊豆守此山ヲ庄野原ニ築

其後崩、正保二年九月、又旧地ニ日根野織部正築山ノ右脇石塔ヲ

建、銘ハ神護山ノ鶴翁書

堀川口御門外沖浜海辺迄、五丁椎殿原火王迄武拾丁三間、同所シ仙石橋迄八十六間、同所ヨリ叶橋迄八百九十四間

駄原村 高千百壱石 庄壱石五斗

笠和郷 十六ヶ村之内

光明寺 真宗 光西寺末

大友義鑑建立 元禅宗

永禄元年三月当村桶口氏再建

松隣庵 聖泉軒ト云額アリ

元神護山同慈寺之末慶長ノ地震ニ破却、再建シテ淨土宗(寺末ト

成ト云)

若王子大旗現

建久五年鎮座宝曆五年乙亥ノ祭礼始ル

蓮寶院

境内ニ坂山 田村清寛築ク

池水山良福寺

延久元己子正月元日 高倉左衛門佐直秀建立

或時、直秀、若王子ノ神託リ承リ生石浦笠縫嶋石上ニ靈光現ス、山

伏善行坊、直秀ト此事ヲ府主ニ告ク、因テ建立ス、神願ハ銀杏ノ木ニ現ス、善行坊、居所ヲ池水院ト云、良舜法印大友義統ニ申テ池水院ヲ以、良福寺ト改

大原山隨雲寺 今焼亡

本尊ハ六地藏、弘法大師ノ作 開基靈營

西方山天神院

文祿元 笠和村西方寺 堂宇大破、松營、声營相議シテ早川氏

ニ願、此ニ再建シテ天神院トス

天神社 天神社 長水

西光寺 元同慈寺末

慶長年中地震破却シテ淨土宗再建シ淨土宗也

豊徳山福田寺

暦応四年大友氏時建立、由來ハ報恩寺ノ縁起ニくわし

叶橋 承応三年午年、日根野織部正建立

火ノ原ノ御堀迄、拾弐三十三間、七百五拾三間、同村御高札場

火ノ原ノ御堀迄、七百九十四間、王子前火堀川口迄七百弐拾三間

生石 高弐百六拾弐石

見佛山淨土寺 京智恩院未

屋敷 直 高弐百四斗

永正元甲子年満營上人、大分郡高田庄ニ来ル、一寺ヲ建立 浄土寺ト名ク、大友親治ニ笠和村ニ請シテ一寺ヲ建立、則西方寺なり、淨土寺以テ西方寺之末トス、筑後善道寺ヲ以テ本山トス

安永癸巳ノ春、三月四日七ツ時出火、寺院焼亡

清水山靈雲寺

垂井寺ノ旧跡ナリ、嘉慶元年大智寺ノ独芳和尚再建

垂井寺之古跡

開基 真言宗願佛勸進 文永元甲子年三月廿日、大友賴泰、道

徳ヲ尊ミ建立

本尊 鶴音 靈雲寺之内 ニアリ

鏡之銘ハ文永十一年甲戌十一月十六日トアリ今ハ靈雲寺ニアリ

見性庵 開基 生譽上人

鯨綱 意帖 竹中伊豆守代免許

生石町迎ヨリ堀川口御門に千百三拾弐間

火王野ノ一ノ坂迄百八十間但三丁也

以上

一、原本美濃紙六拾四枚、但最後裏白、表紙なし

筆者名並ニ筆録年月の記載なし

二、但しこれは原本ではなく何時の時代かに筆写したるもののは如し、従つて原本は別にあると思はれる。

三、本書行文の不合理や誤字、当て字が相当ある。

四、本書は東植田区高瀬永富謙吉氏所蔵本を底本とし、挾間村詰平

野秀雄氏所蔵本により校合訂正す

五、永富家は中世の大友関係文書を多數所蔵している。

六、本書刊本なし。